連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協だより

2016 夏号
Shizuoka Rofukukyo Dayori
Summer 2016

(一社)静岡県労働者福祉協議会

県労幅協 第54回 定時社員総会・協同組合大会開催

労働金庫 第64回 通常総会

ライフサポートセンター友の会・県退福協・グリーン友の会総会

全労済からのお知らせ

フードバンクふじのくにからのお知らせ

ろうきん10,000人の夢づくり応援キャンペーン

ALWF福祉基金協会からのお知らせ

静岡ユニオントラベル株主総会

第66回 勤労者総合美術展

シリーズ運動継承!
事業団体職員・労福協役員へ
贈る言葉

地域・地区労福協活動紹介

地区労福協事務局長のリレートーク
人物登場

「おんな城主直虎」
今から楽しみです。

金指専務　吉岡理事長

第54回 静岡県労福協 定時社員総会 開催

メインスローガン 連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

6月7日(火)、静岡県労働者福祉協議会第54回定時社員総会が静岡クーポール会館で開催されました。総会には来賓2名、代議員32名、オブザーバーなど総勢100名の参加を得て開催しました。

今定時社員総会から定款に基づき、総会の名称を定期総会から定時社員総会に変更しました。定時社員総会は司会に古川副理事長、議長に三島地区労福協の福本氏で議事運営が進められました。

2015年度活動報告、2016年度活動方針を金指専務理事より報告をしました。「2015年度は課題整理と取り組みの実践の年であった。2014年度に協同組合間協同実践研究会から75の提言が県労福協に答申された。2015年度はこの提言を2つのワーキンググループで協議、検討を重ね継続研究項目などに整理され、県労福協に再度答申された。取り組みの実践では簡易版『語り部講師育成ゼミ』が開催された。『フードバンクふじのくに』は地域・地区労福協、連合静岡、各事業団体などから物心両面の支援を受けた。2016年度は『連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会』の実現のために課題解決に取り組んで行く」と報告されました。

議案審議として、①2015年度決算報告(案)②役員及び監事の総報酬限度額(案)を金指専務理事より提案を行い、満場一致で承認されました。

また、今年は役員改選期で全員の理事・監事の改選が行われました。中西役選委員長より説明と提案を行い、満場一致で提案された理事・監事が承認されました。但し、他の団体の役選時期を合わせるために、今回の理事・監事の任期は1年となります。

最後に佐竹副理事長から、「よく静岡の労福協は他県と比べると進んでいると言われる。それは地区・地域労福協の役員による熱心な運動が脈々と受け継げられているからだと考えている。もう一つは各事業団体の会費や地域役立資金のバックボーンがあるから、一生懸命に活動が出来ると考えている。今総会で新しい理事・監事が承認された。長い間、吉岡理事長・金指専務が労福協を引っ張ってきたが、これからは新しい理事長の元、次の時代を築いて欲しい。最後に引き続き皆様の協力をお願いしたい」と閉会の挨拶をいただきました。

また、定時社員総会終了後に第2回理事会が開催され、新役員体制が決定しました。

2016年度　県労福協理事会役員

(後列) 理事 石塚 智昭(いしづか ともあき)　理事 吉本 明憲(よしもと あきのり)　監事 松永 浩揮(まつなが ひろき)　監事 西山 延正(にしやま のぶまさ)　理事 大塚 正訓(おおつか まさのり)　理事 白戸 康章(しらと やすのり)　理事 武藤 憲司(むとう けんじ)　監事 鳥居 勤(とりい つとむ)

(前列) 副理事長 佐竹 功(さたけ いさお)　副理事長 吉田 敬哲(よしだ たかあき)　専務理事 大滝 正(おおたき ただし)　理事長 中西 清文(なかにし きよふみ)　副理事長 池冨 彰(いけとみ あきら)　副理事長 古川 正明(ふるかわ まさあき)

(敬称略)

吉岡理事長のご挨拶(挨拶要旨)

1945年、私たちは敗戦を迎えた。当時の労働者の地位は低く、借金をしたくても銀行は見向きもせず、万が一のことを考えて保険をかけたくても保険金が高すぎて手が出なかった。働く仲間たちは組織やイデオロギーを乗り越えて、「福祉はひとつ」を合言葉にとんでもないことを考えた。それが労働金庫や全労済や消費生活協同組合のスタートであった。

1950~60年代の先人たちのエネルギーにはもの凄いものがあった。静岡労金の専務を務めた竹本正晴氏は、大変な勉強家で彼の読んだ大量の本は、後に「竹本文庫」として静岡労金に寄贈された。とにかくケチで有名だったが、必要な先行投資にはおしげもなくお金を使った。全国に先駆けてコンピューターを導入し、保証協会の設立や新たな事業団体をいくつも立ち上げた。いつも大量の資料を風呂敷に包んで県内を駆け回っていた。

静岡労済の初代理事長であり県労福協の初代会長であった木村愛一氏は、小学校の先生であった。県教組の委員長も務めた方で、学生協の基礎を築いた。僻地校も含め県内すべての学校に、自らライトバンに乗ってキャラバン隊として回り続けた。

月曜日に家を出て土曜日に帰ってくるという生活を6年間も続けた。こうした先人たちのうしろに、また多くのリーダーが育ち時代を築いてきた。

1989年連合静岡が誕生し、静岡労金も全労済も生協も大きく育った。しかし現在、私たちが目指した「働く者の生活が守られた福祉社会」は実現できていない。

豊かになるにつれいつしか私たちは原点を忘れてしまい、「今だけ、カネだけ、自分だけ」の悪しき風潮に染まってしまった。置いて行かれた未組織労働者の数は増え続け、とんでもない格差社会が登場してしまった。

このままではいけないと、2003年「連合評価委員会最終報告」が、2009年「労福協の理念と2020年ビジョン」が出された。県労福協ではこれを受けて、2012年12月「労働者自主福祉シンポジウム」を開催した。これを契機として、県労福協の役割を再定義し、現在の活動計画に至っている。

どうぞこれからも「働く者の生活を守る」という原点を忘れずに、「今だけ、カネだけ、自分だけ」の悪習に染まらぬよう、勇気をもって新しい一歩を歩み続けてほしいと願う。

みなさんにも長い間、お世話になった。これからは組織を離れた自由な個人の立場で新たな一歩を踏み出して、みなさんにお世話になった何十分の一かもしれないが、ご恩返しをしていきたい。

第1回 静岡県労働者自主福祉運動・協同組合大会が開催される

静岡県の労働者福祉事業団体の役職員が定期的に集まり、各団体の現状認識や課題の共有化を図り、統一テーマを設定して協同歩調のもとに運動を進めるための契機として、県労福協定時社員総会の後に協同組合大会が初めて開催されました。

最初に大会会長である、福祉基金協会の池冨理事長より、協同組合大会の意義についての挨拶がありました。続いて協同組合実践研究会提言として大滝県労福協専務より①地域福祉②教育活動③宣伝活動④事業制度について報告がされました。

事業団体報告として今回は福祉基金協会からは吉本専務、県生協連からは宮崎県本部長から報告がありました。

最後に勤信協の石塚理事長が「諸先輩の活動を進化させなくてはいけない。労福協は地域の活動が主体であり、地区・地域の総力が労福協の力になることを意識して欲しい」と挨拶をし、協同組合大会は閉会しました。

石塚勤信協理事長

宮崎ユーコープ県本部長

吉本福祉基金協会専務

大滝県労福協専務

池冨大会会長

静岡ろうきん 第64回 通常総会を開催

古川理事長

全ての議案を満場一致で承認！！
～第2期中期計画「TRY」の基本方針を継続～

静岡ろうきんは2016年6月28日(火)静岡市葵区紺屋町のグランディエールブケトーカイで第64回通常総会を開催しました。

通常総会には、県下各地より210名の代議員が出席し、議長団には特種東海製紙労組島田支部の中屋敏明理事と、日立アプライアンス労組空調支部の望月恒利代議員が選出され議事が進められました。

総会の冒頭、古川理事長から「個人金融取引獲得に向けた競争が一層激化し、事業環境は一段と厳しさを増してきている。マイナス金利の景気対策効果も限定的であり、当初の景気回復の目的を達成したとは言えない。このような状況下だからこそ、私たち労働金庫は、環境に左右されない安定的な運営・経営のために、『働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関』という理念を会員と共に深く浸透させ、また、福祉事業団体との一体感ある活動のため、共同する関係団体との連携をさらに強化することが重要であると確信している。引き続き、働く人としっかり向き合い、信頼され、選択される〈静岡ろうきん〉の着実な前進を目指したい」との挨拶がされました。

議案討議の第2号議案「2016年度(第64期)事業計画に関する件」は、戸倉専務理事より中期計画の中間年度として『TRY』の基本戦略ごとに定めた『3年後(2018年3月末)の姿』を確実なものとするために、これまでの取組みや実績、情勢認識等を踏まえて改善・補強し、諸課題への取組みに万全を尽くしていく。事業目標数値については預金増加額50億円以上、融資増加額120億円以上とする」等の提案があり、満場一致で承認されました。

また、一部理事の退任に伴う補充についても提案され、すべての議案は〈満場一致〉で承認がされました。

役員体制

役職	氏名	所属団体	推薦団体	備考
理事長	古川　正明	員外		
専務理事	戸倉　亨	員外		
常務理事	芦川　和人	員外		新任
常務理事	池田　正典	員外		新任
理事	鈴木　伸昭	静岡県教職員組合	静岡県労福協	
理事	白戸　康章	JAM静岡(全矢崎労働組合)	静岡県労福協	
理事	清瀧　照光	情報産業労働組合連合会静岡県協議会	静岡県労福協	
理事	青木　守	東海自動車労働組合	伊豆地域労福協	
理事	花澤　学	明電舎労働組合沼津支部	沼津地域労福協	
理事	萩原　直之	東芝テック労働組合伊豆支部	沼津地域労福協	
理事	角山　雅典	日本製紙労働組合富士支部	富士地域労福協	
理事	岩崎　真孝	小糸製作所労働組合	静岡地域労福協	新任
理事	大石　雅邦	三菱電機労働組合静岡支部	静岡地域労福協	
理事	中屋　敏明	特種東海製紙労働組合島田支部	志太榛原地域労福協	
理事	西崎　秋芳	NECプラットフォームズ労働組合掛川支部	東遠地域労福協	
理事	鈴木　信雄	NTN労働組合磐田支部	中遠地域労福協	
理事	石部　卓	ヤマハ労働組合	西遠地域労福協	新任
理事	竹本　晴彦	アスモ労働組合	西遠地域労福協	新任
理事	大滝　正	員外		
理事	青島　伸雄	会員外理事		
常勤監事	中嶋　隆	法定員外監事		
監事	寺田　克哉	ヤマハ労働組合連合会	静岡県労福協	
監事	小林　純一	テルモ労働組合	富士地域労福協	
監事	松永　浩揮	村上開明堂労働組合	志太榛原地域労福協	
監事	藤江　修	全矢崎労働組合浜松支部	西遠地域労福協	

労福協ってなあ～に！ 42

べんりな生協の宅配

ライフサポートセンター友の会 第11回 総代会開催

5月19日(木)勤労者総合会館3階ロッキーセンター会議室にて、第11回総会が開催されました。ライフサポートセンター友の会は、県労福協傘下の各種福祉事業団体の活動を広くPRし、仕事と生活の調和(ワークライフバランス)をはかり、生きがいづくりや社会貢献活動などに参加しやすい環境を提供する事で会員の生活と福祉の向上をめざしている団体であり、ろうきんの会員に加盟していることからお勤め先を定年退職された後、引続き福祉事業団体をご利用頂く方や、現在のお勤め先がろうきんに会員として加入していない勤労者の方々が福祉事業団体の運動に仲間として参加するためご加入いただいております。吉岡友の会会長より、「会員は年々増加しており友の会としてもその期待に応えられるよう活動を工夫していかなければならない」との挨拶がありました。友の会会員数は、2016年3月末現在で60,054名(年間の新規加入者は5,157名)であり、会員の役半数は60歳以上であることが報告され、退職者の方々に一定程度認められた組織になったことが報告されました。引き続き「会員拡大が勤労者福祉に繋がる」との信念を持って活動を進めていく事を満場一致で確認し、総会は無事終了しました。会員の皆様の引続きのご支援、ご協力をお願いいたします。

第36回 静岡県退職者福祉協議会 総会開催

6月15日(水)静岡県退職者福祉協議会の第36回総会が開催されました。昨年度から、会員の高齢化による会員数の減少、組織を維持拡大していくための課題を議論する「改革小委員会」を設置し、議論を進めてきました。地区労福協と積極的な組織関係を築き、併せてろうきんの会員労組・現職労組役員との交流の場をより多く持つようにし、退福共(協)活動に対する理解を深める活動の継続、また「生きがいづくり」「楽しみづくり」の活動を、充実した事業に発展させていく取組をしていく事を確認しました。

第34回 ろうきんグリーン友の会 県連絡会 報告連絡会開催

去る5月24日(火)ろうきんグリーン友の会県連絡会は、第34回報告連絡会を開催いたしました。ろうきんグリーン友の会は活動主体を各地区と地域において、会員においては自らが積極的に活動に参加していく事で、人生の楽しみや生き甲斐を一つでも増やしていく事、多くの会員が気兼ねなく楽しく各種の行事や催し物に参加できるように工夫し、そうした場を提供していく事、を基本において活動を進めていくことを確認しました。ろうきんグリーン友の会を知っていただき、興味を持っていただける活動をしていきます。

全労済からのお知らせ

2016年4月 熊本地震への全労済の対応について

2016年4月14日および16日、熊本県を中心に最大震度7を記録する地震が発生し、熊本県・大分県を中心に甚大な被害が発生しました。

被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

今回の地震に伴う住宅損壊により、6月13日現在、全国で約18,000件の被災連絡を受け付けています。

組合員の皆さまに一日も早く生活再建をしていただけるよう、静岡県本部を含む全国から職員を派遣し、被災者対応を最優先で行っております。

全労済静岡県本部では、引き続き被災者の一日も早い生活再建に向けた取り組みをしつつ、「南海トラフ巨大地震」等の発生の際でも、組合員の皆さまが生活再建できるよう『防災・減災の取り組み』および『住まいの保障点検・見直し活動による生活再建の取り組み』をすすめてまいります。

保障のご相談は、所属団体を通じたご相談や、県内6ヵ所の「共済ショップ」でも承っております。一部店舗では、土曜日の営業も行っておりますので、この機会にぜひ住まいの保障点検・見直しをしてみてください。

被害の状況
（5/31時点　内閣府発表）

単位：名

	人的被害
死　亡	49
重　傷	345
軽　傷	1,318

単位：棟

	建物被害（住宅のみ）
全　壊	6,990
半　壊	20,129
一部破損	85,635

	避難の状況（4/17時点の最大値）
避難所	855箇所
避難者数	188,882名

■被災地に派遣された職員が聞いた「被災者の声」

地震を体験して

●水害が来ることは想定していたが、地震に襲われるとは思っていなかった。

●また大きな地震が来るかわからないと想像すると、怖くて帰宅できず、何日間か車中で過ごした。

●物品の備蓄をしていなかったため生活に困った（特に水）。

●家財道具の転倒防止に「つっかえ棒」を使用していたが、転倒防止にとても効果を発揮した。

地震への保障について

●掛金の負担を考えて口数を抑えて加入していたが、新自然災害共済とセットで、加入基準どおり住宅と家財に加入しておけば良かった。

●（借家住まいの方より）借家では地震の保障は必要ないと思っていた。家財に新自然災害共済を付帯していれば、家財の被害が無くても、借家の建物の損壊でも共済金を請求できることを前から知っていればもっとしっかりかけていた。

●（マンション住まいの方より）マンションは丈夫なので地震の保障は不要だと思っていたが、今回の地震でマンションにも地震保障が必要であると痛感した。

新火災共済のみの加入では、地震の保障はありません

全労済における熊本地震対応状況（2016年6月13日時点）

被災受付件数	17,903件
お支払い件数	19,009件
お支払い金額	約71.6億円

（件数・金額は損害系共済の合計）

「住宅」や「家財」の備えに、住まいる共済が、お役に立ちます。

全労済の 住まいる共済
新火災共済・新自然災害共済
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

手頃な掛金で、しっかり保障します。

2014年度実施の「火災共済」加入者へのアンケート結果では、全体の53.9%の方が「火災保障の見直し」をきっかけに加入したと答えています。その理由は、やはりお手頃な掛金です。

●月払掛金
（10万円保障あたり）

建物構造区分	新火災共済	新自然災害共済 標準タイプ	新自然災害共済 大型タイプ
木造構造	6.0円	9.5円	14.0円
鉄骨・耐火構造	3.5円	6.0円	9.0円
マンション構造	3.0円	5.5円	8.0円
風水害保障なしタイプ	2.5円	5.0円	7.0円

火災等1,000万円保障の場合
木造構造：月々600円、
鉄骨・耐火構造：月々350円、
マンション構造：月々250円です。
（風水害保障なし）　※新火災共済の掛金

見直しで選ばれる
住まいる共済で「住宅」と「家財」の保障を備えましょう。

新自然災害共済をプラスすると共済金にこれだけ差が出ます。

お住まいが地震の被害を受けたとしたら…

※100口加入の場合［大型タイプ］

30万円～300万円の差

新火災共済のみ	支払われません
新自然災害共済をプラス	30万円～300万円のお支払い

お住まいが台風の被害を受けたとしたら…

※100口加入の場合［大型タイプ］

14万円～700万円の差

新火災共済のみ	5.7万円～345万円のお支払い
新自然災害共済をプラス	19.7万円～1,045万円のお支払い

お住まいが洪水の被害を受けたとしたら…（風水害等の事故による床上浸水）

※100口加入の場合［大型タイプ］

21万円～350万円の差

新火災共済のみ	11.5万円～172.5万円のお支払い
新自然災害共済をプラス	32.5万円～522.5万円のお支払い

プラスの掛金は年1.7万円以下。

※100口加入の場合の年払掛金差額
〔新火災共済のみ→新火災共済+新自然災害共済大型タイプ〕

9,000円～16,500円の差

木造構造	鉄骨・耐火構造	マンション構造※
16,500円プラス	10,500円プラス	9,000円プラス

※風水害保障ありタイプ

地震や風水害に備えて
「住宅」と「家財」の両方に
新自然災害共済を付帯しよう

全労済がお手伝いできるしくみ

全労済では、「住まいる共済」の内容を詳しくご説明します。

保障のことなら 全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

さまざまな形でご相談を承ります
お気軽にご相談ください

- 共済ショップ窓口
- 労働組合での窓口
- 訪問（詳しくは全労済にお問い合わせください）
- 説明会・個別相談会

〈静岡ろうきん〉10,000人の夢づくり 応援キャンペーン

〈静岡ろうきん〉では、2016年4月1日～2017年3月31日の1年間、働く皆さまのライフイベントなどにおける“夢”の実現を応援するキャンペーンを実施しています。

当金庫の無担保ローンをご利用いただいた方の中から、抽選で200名の皆さまにカタログギフト（5,000円相当）をプレゼントいたします。1年間で10,000人のお客さまに当金庫の無担保ローンをご利用いただき、“夢”を叶えてもらうことを目指し、お客さまにピッタリの商品をご提案して参ります。

【抽選対象となる方】

2016年4月1日～2017年3月31日までに、以下の〈静岡ろうきん〉ローンをご利用の方
①無担保ローン商品（全ての商品が対象）を10万円以上、返済回数6回以上でご利用の方
②カード型教育ローン「みらい」を新規契約し、期間内に10万円以上ご利用の方
※期間内に融資実行することが条件となります。　※カードローン「マイプラン」「R-ing（リング）」は対象外です。

【主なローン商品ラインナップ】

■オートローン『役立宣言』
自動車の購入や車検・修理費用などに
■教育ローン『役立宣言』
■カード型教育ローン「みらい」
入進学や仕送りなどの教育費用に
■無担保住宅ローン『役立宣言』
■無担保住宅ローン「25（えがお）」
リフォームや増改築などの費用に
■ライフローン『役立宣言』
旅行・引越し・家具・家電・趣味
ブライダル・ローンのおまとめなどに
■福祉ローン
育児に関わる費用や入院等の医療費、
介護に関わる費用に

※本キャンペーンや各商品の詳細は、窓口またはホームページでご確認いただけます。
※毎週水曜日に全店で「よりみち相談会」、毎週日曜日には10ローンセンターで「のんびり相談会」を開催しています。

（※当選者の発表は景品の発送をもって代えさせていただきます）

以下の期間に応じ抽選を行い、各回それぞれ50名様、総計200名様を当選とします。賞品の発送は抽選月下旬頃を予定しています。
・1回目：2016年4月1日～6月30日まで（抽選 7月）　・2回目：2016年7月1日～9月30日まで（抽選 10月）
・3回目：2016年10月1日～12月31日まで（抽選 2017年1月）　・4回目：2017年1月1日～3月31日まで（抽選 2017年4月）
※発送は諸事情により遅れる場合がございます。
※当選者の住所・転居先が不明、長期不在などにより賞品をお届けできない場合には、当選を無効とさせていただきます。

活動報告

『フードバンクふじのくに』

平成27年度、わたしたちふじのくには、食品事故や配送中の交通事故などを起こすことなく、無事に事業を終了することができました。これも皆様のご協力のおかげであり、この場を借りまして御礼申し上げます。

平成27年度は、生活困窮者自立支援法が施行されたこともあり、受けた依頼は1，385件（平成26年度実績比3倍以上）、提供した食品は37．5トン（同2倍以上）にも及びました。利用される方も、年金生活をしていたがたまたま出費がかさんでしまって生活が苦しくなってしまった方、一人親世帯でなかなか仕事が見つからない方、仕事は見つかったが最初の給料までお金が少ない方など、その理由は多岐にわたり、いずれも既存の制度だけではすぐには対応ができない方々でした。

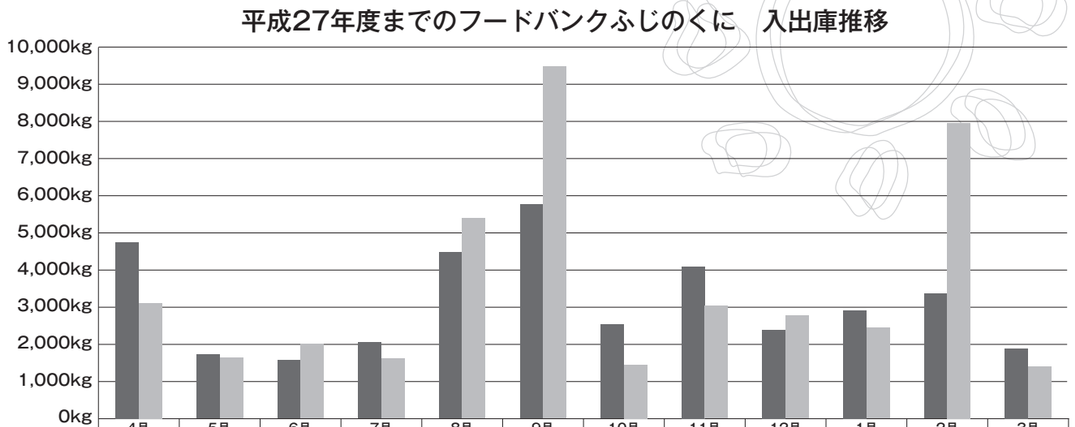
平成27年度の活動を皆様に報告するため、5月26日には総会と記念フォーラムを開催いたしました。今年度は、フードバンク宇都宮とコープフードバンク（宮城県）の取り組みについて、講師をお呼びし、お話しいただきました。私たちとしても見習うべき点が多く、これからの活動にお聞きしたことを取り入れていきたいと思います。

当日は約80名の方にご参加いただきました。また、フードドライブを実施したところ、43kgの食品が集まりました。ありがとうございました。

平成28年度は、今までの連携の仕組みを拡大するというよりは、今ある連携をさらに充実させる方向での事業展開となります。そして、認定NPO法人の取得を目指し、ご協力いただいた皆様に、少しでもお返しをできればと考えております。

8月には夏季フードドライブも控えております。今後とも、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

平成27年度のフードバンクふじのくに　入出庫実績



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
出庫量	4,743,750g	1,733,498g	1,580,276g	2,049,379g	4,467,590g	5,769,948g	2,523,098g	4,099,891g	2,389,092g	2,919,313g	3,365,211g	1,880,402g
入庫量	3,114,923g	1,642,508g	2,012,986g	1,614,885g	5,392,651g	9,487,975g	1,451,134g	3,032,450g	2,769,882g	2,452,530g	7,966,681g	1,413,096g

(公財)静岡県労働者福祉基金協会からのお知らせ

ロッキーカレッジのご案内　参加費無料

広島の被爆ピアノが奏でる平和の音色

ミサコのピアノ

日時：8/12(金)
13:00-15:00(開場12:30)
会場：静岡音楽館AOI　7階講堂
募集：200名　無料

♪ 被爆ピアノのおはなし - 矢川光則さん
♪ ミサコのピアノコンサート - ソプラノ　大島久美子 さん　/　ピアノ　森須奏絵さん

ミサコのピアノ：昭和7年ヤマハ製造のアップライトピアノ。原爆投下時、爆心地から1.8kmの民家で被爆。
絵本「ミサコの被爆ピアノ」(松谷みよ子作)のモデルになったもの。

♪ ピアノとふれあいタイム

テレビ寺子屋　公開録画

日時：9/22(木・祝) 13:15-15:00
会場：静岡労政会館6階ホール
募集：300名　無料

講師：野口　健 さん

アルピニスト。1973年生まれ。1999年、エベレストの登頂に成功し、7大陸最高峰世界最年少登頂記録を25歳で樹立。2000年からはエベレストや富士山に散乱するごみ問題に着目して清掃登山を開始。近年は清掃活動に加え、地球温暖化による氷河の融解防止にむけた対策、日本兵の遺骨収集活動などにも力を入れている。2015年4月、ヒマラヤ遠征中にネパール大震災に遭遇。すぐに「ヒマラヤ大震災基金」を立ち上げ、ネパールの村々の支援活動を行っている。

お願い　テレビ番組収録の為、テレビに映る可能性がございますことを予めご了承下さい。
なお当日は、30分番組を2回収録後、参加者向けのミニ講演会(15分)を行います。

ミサコのピアノ・テレビ寺子屋のお申込みは
ライフサポートセンターしずおか中部事務所　☎054-270-3963

浜松 沼津 静岡　セカンドライフを応援する連続講座

今からはじめる老い支度

セカンドライフを考えることは、「これからの人生」を豊かにします。誰でもいつかは迎える老い、第二の人生をどうデザインするか・・・自分自身が望むものは何かを考えます。

1回目【全会場】

講師：家田 荘子（作家、僧侶）

自分らしい生き方を
～今こそ一歩前へ～

2回目【浜松】

講師：金子 稚子（終活ジャーナリスト）

死ぬことと、生きることは同じ

2回目【沼津・静岡】

講師：柏木 哲夫（医師）

ありがとうと
言って逝くために

3回目【全会場】

講師：吉田 太一（遺品整理人）

遺品整理の現場からお伝えしたいこと
～天国へのお引越しのお手伝い～

日程・会場

浜松
1回目：8/ 9(火)家田 荘子
2回目：8/19(金)金子 稚子
3回目：8/29(月)吉田 太一
浜松労政会館　浜松市中区東伊場2-7-1 浜松商工会議所会館7階

沼津
1回目：9/ 1(木)家田 荘子
2回目：9/15(木)柏木 哲夫
3回目：9/28(水)吉田 太一
沼津労政会館　沼津市高島本町1-3階

静岡
1回目：10/ 7(金)家田 荘子
2回目：10/25(火)柏木 哲夫
3回目：11/ 8(火)吉田 太一
ALWFロッキーセンター
静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階
(静岡労政会館の建物)

全回共通
時間：14時～15時45分頃
定員：各回100名

お申込みはお電話で
㈱コープライフサービス静岡事務所　☎0120-878-940
(平日9時～17時30分)

ロッキーカレッジのご案内

美しくなるための食事法

2016ミス・ユニバース・ジャパン・ビューティーキャンプで講義を担当した講師から、美しさを保つための食事のポイントや腸と美容の関係、食を選択するうえでの3つの原則などをお伝えします。

日時：9/3(土)10:00-12:00
会場：ALWFロッキーセンター(静岡労政会館の建物3階)
申込：ライフサポートセンターしずおか中部事務所　☎054-270-3963

講師：加藤初美さん
㈱玄米酵素の運営する自然食料料理教室「エコロクッキングスクール」指導講師、管理栄養士として活躍。

伊豆の国 島田　おやこおこづかい教室

定額制おこづかいの使い方とお金の大切さをゲームで学びます。

日時：8/6(土)9:30-11:30　＊9時受付開始
会場：韮山時代劇場 映像ホール
募集：小学生30名と保護者
申込：ライフサポートセンターしずおか東部事務所
☎ 055-929-9820

日時：8/27(土)10:00-12:00 ＊9時30分受付開始
会場：島田市役所会議棟
募集：小学生40名と保護者
申込：ライフサポートセンターしずおかしだはいばら事務所
☎ 054-646-6055

講師：静岡ライフプラン設計相談室 代表 山川正人さん

長泉　イキイキ健幸生活

元気な足腰を保つことは健康寿命を延ばす秘訣。脳とカラダについてのお話(認知症とロコモ)とセラバンドを使った運動機能筋力低下防止トレーニングを行います。

日時：7/30(土)13:30-15:30
会場：長泉町在宅福祉総合センターいずみの郷 3階集会室
募集：50名
申込：ライフサポートセンターしずおか東部事務所
☎055-929-9820
講師：静岡県柔道整復師会健康推進部 山野さん・望月さん

浜松 掛川　タニタの健康セミナー

アンチエイジングの食事法　健康美人の作り方
アンチエイジングにかかせない油の質や野菜の大切さ、タニタの社員食堂の特徴などをご紹介します。

日時：7/30(土)14:00-15:45
会場：浜松労政会館　募集：80名
申込：ライフサポートセンターしずおか西部事務所
☎053-466-6307

日時：9/24(土)14:00-15:45
会場：掛川市生涯学習センター　募集：70名
申込：ライフサポートセンターしずおか中東遠事務所
☎0538-33-3715

講師：㈱タニタヘルスリンク　管理栄養士

浜松 静岡　私の歩んだ道～見えないから見えたもの

盲目によるいじめや辛いできごとを乗り越え、前向きに生きてきた姿に多くの人の心を動かしてきた全盲の先生。これまで自分を支えてくれた両親への思いや、障害を持った長男と暮らした7年の日々を通して感じた「生きる意味」や「命の尊さ」についてお話しします。

日時：9/22 (木・祝)13:30 - 15:30
会場：浜松労政会館　募集：100名
申込：ライフサポートセンター
しずおか西部事務所
☎053-466-6307

日時：11/12 (土) 13:30 - 15:30
会場：ALWFロッキーセンター
募集：100名
申込：ライフサポートセンター
しずおか中部事務所
☎054-270-3963

講師：竹内昌彦さん
元岡山県立岡山盲学校教頭
岡山県視覚障害者協会理事

沼津 富士　聞いて、なるほど! マヨネーズのお話

マヨネーズの歴史やおいしさの秘密、調理での裏ワザなどをお伝えします。

日時：10/1(土) 10:00-12:00
会場：沼津第5地区センター　募集：70名
申込：ライフサポートセンターしずおか東部事務所
☎055-929-9820

日時：10/22(土)14:00-15:45
会場：ラ・ホール富士　募集：80名
申込：ライフサポートセンターしずおか岳南事務所
☎0545-57-6029

講師：キューピー㈱社員

松　崎　無料法律相談会

日時：9/23(金)13:30/15:00/16:30(各時間3組予約制) 会場：松崎町生涯学習センター
申込：ライフサポートセンターしずおか東部事務所 ☎055-929-9820 (受付は8/22より)
この相談会は、静岡大学法科大学院と提携協力し、実務技能教育を通じた社会貢献活動として行います。その為、大学院学生が相談の場に同席しますことをご了承下さい。

ライフサポートセンターしずおかのホームページがリニューアル!
暮らしなんでも相談、ロッキーカレッジの情報は、こちらまで。
ライフサポートセンターしずおか　検索

(株)静岡ユニオントラベル 第27回 定期株主総会開催

(株)静岡ユニオントラベルの第27回定期株主総会が６月20日(月)15時30分より静岡市駿河区南町の「静岡労働会館」１階会議室で開催されました。

当社の株主は(一社)静岡県労働者福祉協議会が単独でもあり、当日は理事長の中西清文氏の出席をいただき、議案６件が承認され、滞りなく終結しました。

今後のますますのご支援ご協力をよろしくお願いします。
下記に当日の主な挨拶等の要旨を紹介します。

◉原健二代表取締役社長

今年１月の軽井沢スキーバス事故事案は、旅行事業に携わるものとしてバスの安全運行など安全に関わるあり方を改めて考えさせられた。総会を機に一部役員の変更がなされる、新しい態勢の下、内部管理態勢の構築や事業計画など役職員が一丸となって、更なる努力が求められる時期に来ている。協働して一歩一歩着実に前進したい。

◉株主：中西理事長

１年間の役職員の尽力に感謝する。事業計画達成はもとより、これまで行ってきた事業の見直しを含め、挑戦する気概を持って新しい事業の展開を図り、勤労者のためのトラベル会社として力を発揮していただきたい。

◉中屋敏明取締役閉会挨拶

新年度に向けて智恵を出し合い、挑戦する姿勢と実践で当社の経営を執行していきたい。

総会で承認された議案

第1号議案	2015年度事業報告、決算報告等
第2号議案	2016年度事業計画および予算(案)
第3号議案	定款の一部変更の件
第4号議案	取締役選任の件
第5号議案	監査役の任期満了に伴う改選の件
第6号議案	役員総報酬額改定の件

㈱ 静岡ユニオントラベル態勢図

2016年６月20日　現在

取締役　6名
原　健二(県労福協・UAゼンセン)
町田義和（連合静岡）
中屋敏明（志太榛原地域労福協）
寺岡康彰（県労福協・電機連合静岡）
岩崎真孝（静岡地域労福協）
西山延正（富士地域労福協）

株主総会

監査役　川喜多　弘　(全労済)　海野　有水子（連合静岡）

取締役会

代表取締役社長　原　健二（県労福協・ＵＡゼンセン）

※総合旅行業務取扱管理者1名・国内旅行業務取扱管理者2名
※主任添乗員：海外旅行旅程管理資格者1名・国内旅行旅程管理資格4名

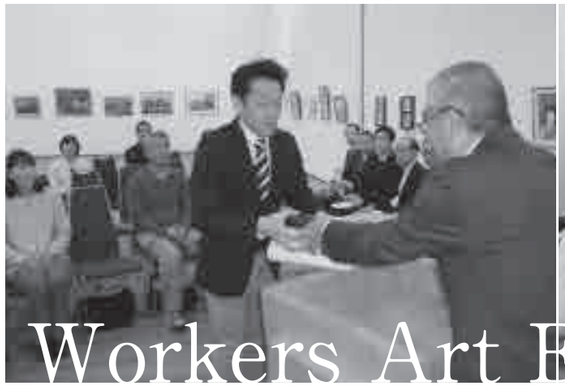
保険部
- 法人部門　部長 藤原 裕昭　山田 千晴　(滝浪 満子)
- 個人部門
- 損保ジャパン日本興亜(株)代理店 ⇒ 損害保険募集人資格者３名

旅行部
- 旅行部門　部長 山下 倫矢　鈴木 智子　滝浪 満子
  - ・旅行全般
  - ・諸会議設営
  - ・乗車券販売
  - ・他社ツアー
- 販売部門
  - ・ＵＣギフトカード
  - ・ＱＵＯカード
  - ・ジェフグルメカード
  - ・チケット販売
  - ・お弁当販売
  - ・ＪＴＢカタログ販売
  - ・エコ封筒取次販売

管理部門
- ・総　務
- ・経　理
- ・庶　務

総務・経理全般
山崎 佐代子
(滝浪　満子)

株主：(一社)静岡県労働者福祉協議会(100%保有)



Workers Art Exhibition 2016

第66回

静岡県勤労者総合美術展 開催される

第66回静岡県勤労者総合美術展が４月８日から４月13日の５日間にわたりグランシップ展示ギャラリーで開催されました。今回は、県下各地から264点の出品をいただき、期間中の入場者は364名に今回も大きな感動を与えていただき、盛況の内に閉会しました。

今回、絵画、写真、書道、手工芸の部で４人の先生に金賞・銀賞に12点、奨励賞19点を選んでいただきました。入賞された作品もレベルが高く、魅力ある作品でした。

書道審査を担当いただいた大石大梅先生からは「県知事賞の『寒山詩』は力強い筆力で雄大さを感じ流麗で力強い作品で見事です」と高い評価を受けました。

絵画審査を担当いただいた久松孝彦先生からは「日常の何気ない一コマをその人らしい目で見つめ、独特な感性で堀り下げられたものや、作者の対象物に対する真摯な姿勢が感じることが出来た作品でした。どうか日々の仕事と共に、これからも作品を描き続けていくことを願っています」との講評をいただきました。

写真審査を担当いただいた柴山健一先生からは「今年はレベルの高い作品が揃いました。何度も見直した結果『祭り』と題した作品をトップに選びました。レトロっぽい衣装の人物の背を狙った着眼点は素晴らしく、華々しく上がる花火に感性を上げる人達の声が聞こえそうな臨場感があります」との講評をいただきました。

手工芸審査を担当いただいた野中さだ子先生からは「他の美術展では見ることのない活気を感じたことは、この美術展の意義とつながるところかと思いました」との講評をいただきました。

この「静岡県勤労者総合美術展」は、県内の勤労者が余暇を利用して、健全な文化に親しむ機会を広げ、心の豊かさを求め、ゆとりある生活の充実することに寄与することを目的に開催しています。

次回の開催は、２０１７年４月５日からグランシップ展示ギャラリーで作品を展示する予定です。より多くの勤労者の皆さまに応募いただき美術展を盛り上げていただきたいと思います。まだ時間はたくさんあります。今から作品の制作に手掛けていただければと思います。

また、作品搬入・搬出作業には地区労福協の役員・事業団体などの皆さまにお手伝いをいただきました。深く感謝申し上げます。

第 66 回静岡県勤労者総合美術展受賞者

	賞	種目	題名
		氏名	所属（取扱店）
金賞	勤労者総合美術展大賞	写真	祭り～咲き誇る華々～
		井上　敦士	トヨタ自動車東日本㈱（裾野）
	県知事賞	書	寒山詩
		齋藤　真澄	㈱脳リハビリネットワーク（浜松中央）
	静岡市長賞	絵画	三兄弟
		神谷　芳文	グリーンヒルズ藤枝西益津（労福協）
銀賞	労福協理事長賞	手工芸	フクロウの置物
		岩邉　禎彦	平井工業㈱（労福協）
	連合静岡会長賞	写真	夏の終わりの雨上がり
		富田　敏裕	トヨタ自動車東日本㈱（裾野）
	労働金庫理事長賞	絵画	夢（左右から見て下さい）
		畑　麻紀	富士フイルム静岡㈱（富士宮）
	全労済県本部長賞	手工芸	春を呼ぶ　貴婦人　歌を口ずさむ　芽ぶき
		塩沢　恵美子	グリーン友の会（焼津）
	県生協連会長賞	絵画	雲南省の生活
		大石　富美枝	グリーン友の会（労福協）
	福祉基金協会理事長賞	絵画	静寂
		大石　廉一	建粧（労福協）
	勤労者信用基金協会理事長賞	手工芸	花は咲く
		山﨑　陽子	ツカサ設備㈱（労福協）
	年金福祉協会理事長賞	絵画	ばら&馬
		石川　紀美恵	ビューティーサロンセーヌ（静岡中央）
	ユニオントラベル賞	写真	何処へ
		柴田　玲美	㈱明治（藤枝）

※金賞・銀賞の作品は県労福協のHPでご覧になる事ができます。

運動継承！

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉 VOL 1

粟倉 義久氏

全電通の委員長と労働金庫の理事長を兼務して、その後県労福協の会長を務めた方です。

『静岡労金の誕生』

私は昭和2年10月2日磐田郡に生まれ、昭和17年に東京逓信講習所へ入学、卒業後は東京中央電信局（NTTの前身）へ就職した。終戦後まもなく磐田郡の実家がダム建設によって道路に掛かってしまった。私は長男でもあったため静岡への職場異動を希望し、静岡の静岡電報局へ配属となった。昭和26年のことである。

もともと東京で組合の代議員等をやっていたものの、静岡では労働組合に関わるつもりはなかったが、異動してまもなく労働組合役員を命じられた。役職は書記長。当時、全逓から全電通は分離したばかりで組合員が激減していた。早急に組合を立て直す必要があり県内を廻って組合員を集め、最終的には7千名程となった。その時には委員長となっていた。

更には千頭和錬太郎前理事長の後任として静岡県労働金庫の理事長も兼任していた。全電通（NTT）では要求する立場、労働金庫では要求される立場の二足の草鞋である。こんな大変な立場が4年程続いたが、その後専任理事長を務めることとなり、通算すると20年以上理事長を勤めさせていただいた。

静岡県労働金庫は昭和28年に設立された。当時は全電通（NTT）労組の書記長だったが、静岡県に対して労働会館の建設を陳情したり、労働金庫をつくるための準備委員会をつくるなど、関係者とたくさんの話し合いがされた。そういう意味では労働金庫ができる前からの事情もある程度は承知していた。また、労働金庫設立にあたり重要な人物となった竹本正晴氏は、その後静岡労金専務として全国有数の労働金庫に成長させる原動力となった。

労働金庫設立の際、静岡銀行OBなどを支店長として何人か採用した。それは外部金融機関で金融経験のある人材が必要だったからだ。どの方も静岡銀行から来たこともあって、非常に厳しい人達だった。また、竹本氏という人物はそれに輪をかけて厳しい方だった。だからこそ静岡労金は業績をあげていくことができたと考えている。労働金庫の理事長に就任してからは、住宅融資の利子補給制度、勤信協や住宅生協設立などに関わっていった。私が関わった各団体がどのように作られていったかなど歴史を紐解いていきたい。

住宅生協についてはまず中央で労働者住宅生協ができ、静岡では労住協静岡支部と静清住宅生協ができた。これらの事務所は労金の中にあり中央の支部になった。この両者は直接関係はなかったが、同じ住宅生協の系列であり一緒に事業を行った。時を同じくして県の住宅利子補給制度が進んでいった。県の利子補給とは、労金の融資を利用し住宅を購入する場合に県が利子補給をする制度である。戦後、労働者が住宅建設のために銀行や信用金庫などの金融機関から融資を受けることはできなかった。それだけ労働者の地位や信用力が低かったわけである。当然、個人住宅の建設は進まなかった。私たちが労金を作り、住宅生協を作って個人住宅の建設を進めることは、まさに戦後復興の要であった。県に要請した結果、労金を通じて融資を受ける際に県が利子補給をすることになった。しかし利子補給に関して県は、当初、全ての金融機関が利用できる制度にするのが県の立場だと主張したが、粘り強い労働側の要請により労金単独での制度実施となった。

つづく

人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.21

スガヌマ ノブヨシ
菅沼 伸好
引佐地区労福協 事務局長
出身組織：スズキ部品製造労働組合
スズキ精密支部
役 職 名：精密支部支部長

①趣味：スポーツ観賞
②モットー：なし
③最近感動したこと：
上海にある妻の両親のお墓参りが出来た事
④最近失敗したこと：
飛行機のチケットを取る時日程を間違えた事

「おんな城主直虎」今から楽しみです。

皆さん、こんにちは。

引佐地区労福協事務局長の菅沼です。この度リレートークの依頼を受け原稿作りをする事となり、改めて皆さんのリレートークを見返して、私には、皆さんのような文才がないので皆さんのように書けるか心配です。

私の出身単組は、２０１１年４月に、スズキ関連会社４社が合併してスズキ部品製造労働組合ができました。スズキ精密支部は、浜松市北区引佐町にあります。今、浜松市、特に引佐町では、来年ＮＨＫテレビの大河ドラマで放映される「おんな城主直虎」のゆかりの地として、ブームになっています。引佐町の商店では井伊直虎グッズの販売やダンボールで作った井伊家の甲冑等が飾ってあります。特に井伊家の菩提寺である龍潭寺が有名になっています。私も龍潭寺の庭園が小堀遠州作であることと、うぐいす廊下があることは知っていましたが、井伊直虎のことは知りませんでした。井伊直虎は、直盛の一人娘として生まれ、一度は僧侶に出家するものの女城主直虎となって井伊家を救ったそうです。井伊直弼も井伊谷にお墓参りに来た記録があるそうです。テレビの放映が今から楽しみです。

話は、変わりますが、引佐地区労福協の活動としては、年に一度、クリーンキャンペーン（ゴミ拾い）を行っています。三ヶ日町・細江町・引佐町をローテーションで回って各地区の決められた場所で社会貢献活動を会員の家族と行っています。ゴミを拾いながら、会員相互の親睦も図られています。

最後に、九州の震災の復興支援にも、個人として、単組として、各団体と連帯していきたいと思います。

労福協フェスタ

ゴールデンウィークの最終日を飾るにふさわしい晴天となった5月8日(日)。今年も中遠地域労福協恒例の労福協フェスタが掛川市の小笠山運動公園にて開催されました。

例年、ゴールデンウィーク前半に開催していた「労福協フェスタ」。今回は会場の都合で連休最終日の開催となったため来場者への影響を心配していましたが、天候に恵まれたこともあり、不安を払拭する約4，300人の組合員やご家族などに参加いただき開催することができました。

イベントとしては、今回初めてバイクショーを開催。バイクの展示のみならず、プロライダーによるトライアル(オフロード用のバイクで前輪を上げて走行したり、大きな障害物などを登ったり降りたりする)が行われ、バイク操作のテクニックだけでなく、楽しいマイクパフォーマンスが多くの観客を魅了していました。また、これまでの定番イベントである、バッテリーカーやミニ新幹線、フアフアなどのキッズコーナーや各労組による模擬店も大変好評で来場者の皆さんには十分楽しんでいただけたと思います。

なお、本部テント前ではフードドライブを実施。来場者から多くの食料品を提供いただき、フードバンクふじのくにへ寄贈することができました。ご協力ありがとうございました。

『来て！見て！繋ごう！ささえ“愛”ふじ』

5月14日(土)ふじさんめっせにて、第1回富士地区労福協まつりを開催しました。2014年11月に50周年事業として労福協まつりを開催し、実質第2回目となりますが、今回からの通年開催を目指し、①地域産業の振興、②地域にある福祉施設の支援、③福祉事業団体の活動支援の3つの目的を掲げての開催となりました。

当日、となりの展示ブースでは、ろうきんふもと会による住宅フェスティバルが開催され、両イベントの来場者による相乗効果を期待しての同時開催としました。開場当初は、労福協まつりの展示会場が施設駐車場から一番奥となり、会場入口が分かり難かった点が課題となりましたが、最終的には950名にご来場いただきました。

展示ブースでは、富士市内の企業で作られた製品展示とものづくり体験として、木製の動く自動車模型(四輪・二輪)、紙すき体験、トイレットペパー早積みイベント、東部危機管理局の協力による地震体験(震度7を体験)、障害者就労支援施設で作成した物品販売コーナー、売上金を全額熊本に寄付した屋台コーナー、フードドライブ、熊本震災義援金受付等、様々な催しを実施し、来場者に楽しんでいただきました。

また、同時開催のセミナーコーナーでは、①円満な遺産相続、②資産運用セミナー、③防災講話:富士山の火山防災等の暮らしに役立つセミナーを実施しました。

早春爆笑落語

「三月」労働組合において最も重要な月である。そう、春闘大詰めの時期だ。

この三月に島田・榛北地区労福協と共済会は合同で「新春爆笑落語」と銘打ち毎年開催している。労福協合併前からの行事で、資料を紐解くと十五年前には開催をしていた記録がある、この地区の恒例行事である。

「なぜ三月?」

この機会に大先輩に尋ねてみると、「春闘で組合員は疲れている。落語を聴いて笑ってもらい疲れを癒やしてもらいたいからだよ」と返された。生で落語を楽しんでもらい、リフレッシュして明日からの生活に臨んでもらいたい。そんな先輩方の想いが詰まった落語会である事を筆者は初めて知った。

三月二十四日、今年も島田市おおるり会館大ホールで開催されました。恒例行事と云うことで、楽しみにされる方も多く平日夕刻の時間帯にも関わらず、会場前から行列になり、総勢で五百名を超える観衆が足を運んでくれました。

この落語会は、県内出身者に出演してもらうようにしています。本年も三名中二人が県内出身者でした。

お囃子がなり、まず登場しました二ツ目春風亭朝之助(静岡市)は、前座一力の頃から出演していただいている常連で、観衆もわが子の成長を見ている眼差しで実にほほえましい雰囲気を醸し出します。次に春風亭美由紀さんの三味線と唄が続き、真打入船亭扇遊(熱海市)の一席で会場の笑いは最高潮に達し、何とも気持ちのいい雰囲気の中、落語会の幕が降ります。

この新春爆笑落語で、組合員の癒しになったことは間違いありません。先輩たちの落語会に秘めた想いをしっかりと伝承しながらこの活動を継続していきたいと感じています。

地区労幅協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主　催	備　考
7月	4	月	18:15～	島田榛北地区定期総会	歩歩路	会員代表者	島田榛北地区労福協	お問い合わせ先は島田榛北地区労福協 ☎0547-36-7371
	5	火	18:00～	2016年度総会	労金富士宮支店	会員代表者	富士宮地区労福協	お問い合わせ先は富士宮地区労福協 ☎0544-24-6029
	15	金	18:00～	ビール列車	大井川鉄道	会員のみ-有料	島田榛北地区労福協	お問い合わせ先は島田榛北地区労福協 ☎0547-36-7371
	15	金	18:00～	裾野地区　定期総会	裾野市民文化センター	会員代表者	裾野地区労福協	お問い合わせ先は裾野地区労福協 ☎055-919-2996
	16	土	10:00	あゆのつかみ取りとバーベキュー	神明の里(森町)	会員のみ-有料	袋井地区労福協	会員の親睦・交流行事。募集人数は150名です。お問い合わせ先は袋井地区労福協　☎0538-45-1221
	23	土	午前中	セカンドライフセミナー	労金本店2F	どなたでも-無料	静岡地区労福協	詳細はお問い合わせください。お問い合わせ先は静岡地区労福協　☎054-269-4628
	30	土	9:00	野球観戦バスツアー	東京ドーム	会員のみ-有料	富士宮地区労福協	会員相互の親睦と交流バスツアーです。160名限定。お問い合わせ先は富士宮地区労福協　☎0544-24-6029
	30	土	10:00	退職準備セミナー	歩歩路	どなたでも-無料	島田榛北地区労福協	お問い合わせ先は島田榛北地区労福協 ☎0547-36-7371
	30	土	14:00～	投資信託勉強会	菊川市みねだ会館	どなたでも-無料	ろうきん小笠支店 小笠南労福協	お問い合わせ先はろうきん小笠支店　☎0537-72-711 投資信託についてご興味のある勤労者
8月	3	水	18:00～	裾野市長との懇談会	裾野市役所	地区労福協役員	裾野地区労福協	お問い合わせ先は裾野地区労福協 ☎055-919-2996
	20	土	未定	大東町商工会商工祭	掛川市 大坂いとくり通り	どなたでも-無料	大東町商工会	荒天の場合は翌8/21(日)に順延予定 お問い合わせ先は大東町商工会　☎0537-72-2701
	27	土	終日	静岡再発見の旅	静岡市内	会員のみ-有料	静岡地区労福協	市内施設を巡るバス旅行です。(小・中学生向け) お問い合わせ先は、静岡地区労福協　☎054-269-4628
	27	土	10:00	親子おこづかい教室	島田市役所会議棟	小学生40名と保護者 -無料	島田榛北地区労福協	お問い合わせ先はしだはいばら事務所 ☎054-646-6055
	27	土	9:30(予定)	富士山一斉清掃	富士山 御殿場口・須走口	会員・無料	富士山をいつまでも美しくする会	事前申し込みが必要です。お問い合わせ先は北駿地区労福協　☎0550-70-9915
	28	日	8:20～	富士山一斉清掃	裾野市須山国道	会員のみ	裾野地区労福協	お問い合わせ先は裾野地区労福協 ☎055-919-2996
9月	10	土	14:00	ファミリー映画上映会	長岡総合会館 アクシスかつらき	どなたでも-無料	田方地区労福協	子供向け映画上映会　お問い合いわせ先は田方地区労福協　☎0558-99-9800
	24	土	14:00	タニタ食堂健康セミナー	掛川市 生涯学習センター	どなたでも-無料	東遠地域労福協	定員70～80名　お問い合いわせ先は東遠地域区労福協(掛川地区労福協)　☎0537-61-2122
	24	土	9:45(予定)	御殿場市ふれあい広場	御殿場市民交流センター「ふじざくら」	無料	御殿場市 社会福祉協議会	北駿地区労福協としてフードドライブの取り組みを行います。お問い合わせ先は、北駿地区労福協　☎0550-70-9915

読者のページ

■定年退職して9年がたちます。ライフサポートセンター友の会に加入して、昨年は「チャレンジ川柳」に参加しました。入賞も入選もしませんでしたが、自分なりに、頭をつかったと自分を褒めています。ありがとう。　焼津市　増田様

■あざれあで、本誌を発見! 初めて読みました。ろうきんのキャッシュカードだとATM手数料のキャッシュバック制度のある事を知り、びっくり!! 低金利の今こそ、ありがたい事だと、感心しています。　静岡市　伊藤様

■先日、熊本で大きな地震が発生しました。東北の地震以来、地震が来ると、“津波は大丈夫!?”と思うようになりました。以前は津波に気を向けることがほとんどなかったのに。災害ボランティア訓練もそうですが、“訓練する事”は決して無駄ではなく、たとえ図上であってもあらゆる想定をすることによって災害時に少しでも被害が抑えられると思います。
浜松市　植村様

■富士に共済ショップがオープンして近くに出来たので便利になりそうです。一度立ち寄ってみたいものです。あと、ろうきんのキャッシュカードのメリットがわかりやすく紹介されており役立ちました。　富士宮市　根本様

■昨年から「フードバンクふじのくに」の活動を知り、毎号その状況が気になり読んでおります。やっぱり、日本は助け合いの精神があり集まるのはもちろんですが、食が豊かであるため余剰している場合もあるのだということを感じております。国として、企業として、期限が切れて廃棄をする前に、必要とするところに有効に使ってもらえる仕組みがもっとちゃんと整備されるべきだと最近強く感じるようになりました。
浜松市　山下様

あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

労福協のホームページ

＊クイズの応募やご意見等の投稿ができます
http://plaza3.dws.ne.jp/~scn00855/
検索サイトはこちらから
静岡県労福協　検索

労福協のブログ

＊営業日は毎日アップしています。
検索サイトはこちらから
こちら黒金町　検索

あなたも2,000円をゲットしよう!

ホームページからの応募も可能です

(1)県労福協の総会の名称が今回から変わりました。今回からの名称は?
A 株主総会　B ああ総会　C 定時社員総会

(2)県労福協の理事長が代わりました。新しい理事長は?
A 中東理事長　B 中西理事長
C 中南理事長

(3)人物登場で、今回は引佐地区労福協の菅沼伸好さんが登場していますが趣味は?
A スポーツ観賞　B 映画観賞　C 音楽鑑賞

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。
正解者の中から、抽選で5名様に2,000円の UCギフトカードを差し上げます。また、ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方には粗品をプレゼントします。

■締 切 日　2016年8月26日(金)まで　[消印有効]
■記載項目　①お名前　②電話番号　③郵便番号と住所
④クイズの答　⑤メッセージ

応募先
〒420-0851　静岡市葵区黒金町5-1
「県労福協だより編集係」
FAX 054-273-3110

E-mailは労福協ホームページの郵便ポストをご利用ください。
クイズの答はメッセージにお願いします。

郵便ポストをクリック

クイズ 前回の答え
(1) B：78か所
(2) A：富士店と藤枝店
(3) C：自分の身

当選者
○富士宮市　小岱　利子様
○静 岡 市　風間千恵美様
○浜 松 市　古川　大輔様
○焼 津 市　さのれいこ様
○掛 川 市　浅岡　友貴様

応募総数40通の内、正解者の中から抽選した結果上記の方々が当選されました。おめでとうございます。

事務局員紹介

県労福協

氏　名／斉藤（さいとう）　聡美（さとみ）
血液型／O型
趣　味／読書

県労福協の事務員になり 5 年目になります。家では、かなり、おおざっぱな主婦をしております。歳を負うごとに、固定観念やちょっとした意地などで、頭が、どんどん固くなっていくような気がする今日この頃です。色々な方の意見や教えを、柔軟な頭と気持ちで取り入れられるよう、日々、心に余裕を持ち、過ごしていきたいと思っています。

ZENROSAI NEWS
1816S001

家族全員の不安、こくみん共済で解消!!

一人一人にみつかる安心。

世代を超えて、安心をつなぐ。
こくみん共済

わんぱくなお子さまには

キッズワイドタイプ 1,600円
キッズタイプ 900円

買って他人のものを壊してしまったとき
最高100万円保障（免責3000円）
お子さまに多い腕の脱臼や骨折などのとき
6.5万円保障（キッズワイドタイプ）

大黒柱のお父さんには

傷害2倍タイプ 3,600円
医療安心タイプ 2,300円

交通事故で死亡または重度の障がいが残ったとき
2,400万円を保障

矢傷医療を受けたとき
最高600万円保障

頑張るお母さんには

医療タイプ 1,600円
がん保険プラス 1,400円

子宮筋腫などの女性特有の病気の手術には
1回につき
6万円を保障

がん（悪性新生物）と生涯はじめて診断されたとき
1回に限り
100万円を保障

詳しくはリーフレットをご覧ください。

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。

暮らしに合わせて、家計にやさしく!

あなたとご家族にピッタリのプラン、いっしょに考えてみませんか?

お近くの「共済ショップ」へお気軽にお越しください。

共済ショップ 沼津店
〒410-0046
沼津市米山町11-24
☎055-923-6655
営業時間（土・日・祝日は休み）
月～金 午前9時～午後5時

共済ショップ 静岡店
〒420-0839
静岡市葵区追手町2-13-4
☎054-254-6031
営業時間（土・日・祝日は休み）
月～金 午前9時～午後5時

共済ショップ 磐田店
〒438-0073
磐田市二之宮東17-1
遠鉄磐田今之浦ビル1F
☎0538-86-6031
営業時間（土・日・祝日は休み）
月～金 午前9時～午後5時

共済ショップ 浜松店
〒430-0929
浜松市中区中央3-15-37
☎053-454-6031
営業時間（土・日・祝日は休み）
月～金 午前9時～午後5時

共済ショップ 富士店
〒416-0907
富士市中柏348-10
☎0545-64-6031
営業時間（土・日・祝日は休み）
月～金 午前9時～午後5時

共済ショップ 藤枝店
〒426-0034
藤枝市駅前1-15-1
マークス・ザ・タワー藤枝1F
☎054-643-6031
営業時間（土・日・祝日は休み）
月～金 午前9時～午後5時

※静岡店と浜松店は第２・第４土曜日、沼津店は第２土曜日も営業しております(祝日を除く)。【営業時間 10：00～12：00　13：00～16：00】

保障のことなら 全労済

全労済静岡県本部
（静岡県労働者共済生活協同組合）

労福協だより 2016 夏号

発行日／平成 28 年７月15日　発行所／(一社)静岡県労働者福祉協議会
発行責任者／大滝　正　TEL.054-221-6241　FAX.054-273-3110

●Eメール　rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp
●インターネットホームページ　http://plaza3.dws.ne.jp/~scn00855/

検索サイトからもご覧いただけます
静岡県労福協　検索